



2026年5月8日

各位

会社名 株式会社オーブンドア
代表者名 代表取締役社長 関根 大介
(証券コード：3926 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 鈴木 秀明
(TEL. 03-5545-7215)

特別損失(減損損失)の計上並びに
2026年3月期通期連結及び個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

2026年3月期(2025年4月1日~2026年3月31日)の決算において、特別損失を計上いたしました。また、2026年3月期の連結業績及び個別業績と前期実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社が保有する固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を慎重に検討した結果、当社本社等に係る有形固定資産等について減損損失 72 百万円を特別損失として計上することといたしました。

2. 2026年3月期通期連結業績と前期実績値との差異

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前期実績値(A)	百万円 2,405	百万円 △102	百万円 △101	百万円 △120	円 △3.89
当期実績値(B)	2,453	△45	△34	△1,131	△36.48
増減額(B-A)	48	56	67	△1,010	
増減率(%)	2.0%	-	-	-	

3. 2026年3月期通期個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値（A）	百万円 2,164	百万円 △213	百万円 △209	百万円 △213	円 △6.88
当期実績値（B）	2,142	△208	△200	△1,234	△39.79
増減額（B－A）	△21	4	9	△1,020	
増減率（％）	△1.0%	-	-	-	

4. 差異の理由（連結及び個別）

日本人レジャー旅行全体においてWEB販売比率の低い添乗員付きプラン市場が好調な一方で、WEB販売比率の高いフリープラン市場は低調に推移しましたが、グループ全体では売上高は増収を確保し、営業損益も改善いたしました。親会社株主に帰属する当期純利益及び当期純利益につきましては、投資有価証券評価損957百万円、減損損失72百万円を計上したことから、前期実績を下回りました。

以上